

④ 意見広告

藤沢市政再起動を実現する会 国松 誠

子育て・教育環境 No.1 に！

地方議会で30年以上、帯が数多く住む都市として。無償化で藤沢産食材の活用を促し、少し贅沢な提供もできます。

活動をしてきました。そして注目されています。また無償化と同時に背

の中で感じたことは、藤 沢市が様々なナンバー1 景にある保護者が満足に

そ、子育て、教育環境の 整備は急務です。その中 収入が得られず子どもの

を指せる力をもつてい ても特に必要と考えてい 貧困につながるケースに

るということですが。では するのが以下の4つです。 収入が得られず子どもの

何が必要なのか。シリー ーズで追っていきます。 ①小中学校給食の無償

今回のテーマは子育て 化②子どもの貧困がない も手を差し伸べなければ

て・教育環境No.1です。 まちづくり③育児を孤立 支える、そんな仕組みを

全国的に高齢化が進む させない温かな制度の構 作る必要があります。

中、藤沢市では子育て世 築④過大規模校解消の早 育児を孤立させないこ

期実現です。 とも重要です。周りに知

給食は子どもたちの成 り合いもなく、孤立しが

長にも食育にも大切な要 ちな方もいると聞いてい

素。しかし、貧困で給食 ます。妊娠時からの丁寧

費が払えないといった問 なケアやコミュニティづ

題も見られ対応が必要で くりなど手を差し伸べ、

まち全体での子育てを現
現させたいと考えます。

過大規模校とは1校で
31を超えるクラスのある

学校で、人数が多いため
目が届きにくいといった

声もあります。子どもた
ちの通学の負担なども考

えつつ、等しく学び育つ
ことができる規模にして

いく必要があります。

これらはまだ課題の一
部。ぜひお声を聞かせ

ください。



☎0466-31-3555

✉ kunimatsu.makoto.pr@gmail.com

🌐 <http://kunimatsu-makoto.com>

動画配信
スタート



プロフィール

■経歴 1961年生まれ
神奈川県立藤沢西高卒
明治大学法学部卒
衆議院議員 藤井裕久秘書
藤沢市議会議員
藤沢市議会議長、全国市議会議長会会長
神奈川県議会議員4期務める